

交通共済の特徴



年齢に関係なく小さな
お子さんから高齢者の方
までどなたでも入れる

加入にあたって健康状態など
面倒な審査はいっさいなし

他の保険給付に
かかわらず保障



共済金は一定の書類を
そろえるだけ
審査は簡単で支払いが早い

共済金は7日間以上の
入・通院でお支払い



共済制度により
お手軽な掛金で安心の保障

加入 できる方

●北九州市、中間市、水巻町、芦屋町、遠賀町、
岡垣町、行橋市、荏田町、みやこ町に
お住まいの方（令和6年10月1日現在）

●上記の区域内の家族と一緒に申込む区域外の学生の方

●上記の市町内に勤務している
ご本人様のみ



3つの掛金の中から選べます

ひとり
年額

500円(1口) ▶ 最高120万円の共済金
1,000円(2口) ▶ 最高240万円の共済金
1,500円(3口) ▶ 最高360万円の共済金

出資金

初めて加入される世帯は
1世帯につき出資金100円が必要です。
積立増資は加入時出資金を含め
500円を限度にお願いしています。

対象となる交通乗用具

（日本国内に限る）以下の交通乗用具により加入者ご自身がケガ等をされた
ときに共済金が支払われます。



自動車



原付自転車



自転車



電動キックボード



航空機



モノレール



ケーブルカー
空中ケーブルカー



電車



船舶

道路上以外の場所での事故は、原則として対象になりません。
※道路上:日本国内の「道路」及び「一般交通の用に供するその他の場所（コンビニやスーパーの駐車場など不特定多数の歩行者や車両が自由に通行できる場所）」
※注1 道路交通法上の「車両」に該当する電動キックボードに限ります。

共済金の請求方法について

交通事故にあい、ケガをされた場合、
7日間以上の入・通院からお支払いします。

提出書類の 準備

- 交通災害共済
契約書兼
領収書
- 交通事故
証明書
- 医師の診断書
(傷病名、入院期間、通院期間及び実日数、
病院名及び医師の押印のあるもの)
- 運転者の災害は、
免許証
- その他
特に当組合が
必要とする書類
- 請求者の本人確認
ができるもの
及び印かん
- 振込先の
金融機関が
わかるもの

※1～4は、コピーでの提出も可

※2 単独の事故でも、警察署または最寄りの交番、駐在所に
届けてください。

共済金の請求先

■北九州市にお住まいの方

区役所総務企画課広報広聴係 または交通共済事務局
※死亡、重度障害の場合は、交通共済事務局にお問い合わせください。

■北九州市以外にお住まいの方

お住まいの市役所・町役場の交通共済担当課まで

請求についてQ&A

- Q** 歩行中に誤って転んでケガをしました。
共済金支払いの対象になりますか。
A 交通事故ではないので、対象になりません。
- Q** 交通事故を起こし、相手を負傷させた場合、
相手は共済金支払いの対象になりますか。
A 相手の負傷に対しては対象になりません。
- Q** 共済金は治療中でも請求できますか。
A 請求できますが、できるだけケガが治ってから請求してください。
なお、共済金の請求期間は、事故日から3年です。
- Q** 道路上を歩行中、自動車等が猛スピードで来たので
よけようとしてケガをした場合は対象になりますか。
A 原則、自動車と接触していない場合は、対象になりません。
ただし、交通事故証明書が発行された場合は
対象になります。
- Q** 子どもが自転車通学中に転倒し、
1か月間通院しました。請求できますか。
A 請求できます。請求には、交通事故証明書が必要です。
事故にあわれた場合は、単独事故でもすぐに警察に届けてください。
事故証明書がない場合は共済金が減額されます。
- Q** 医師の診断書の様式は決まっていますか。
A 定めておりません。傷病名、入院期間・通院期間及び実日数、
病院名及び医師の押印のあるものであれば結構です。
※コピーでも可

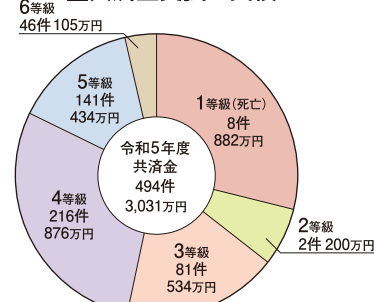
支払われる共済金

入・通院された方で治療期間が7日間以上要した方が共済金を受け取れます。

等級	治療期間	共 済 金		
		1 口	2 口	3 口
1	死 亡	120万円	240万円	360万円
2	重度障害	110～120万円	220～240万円	330～360万円
3	180日以上	3.8～ 20万円	7.6～ 40万円	11.4～ 60万円
4	90日～179日	3.0～ 11万円	6.0～ 22万円	9.0～ 33万円
5	30日～89日	2.3～ 5万円	4.6～ 10万円	6.9～ 15万円
6	7日～29日	1.7～2.5万円	3.4～ 5万円	5.1～7.5万円

・治療期間により等級を決定しています。
・共済金が減額になる場合があります。

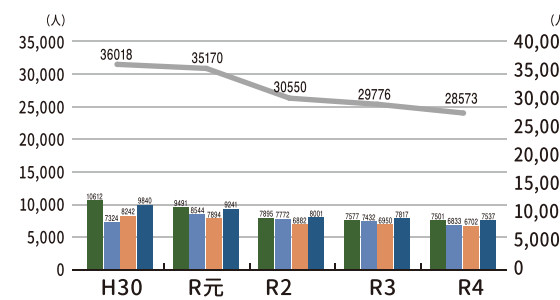
■共済金支払い実績



※令和5年度は104,661人の方に
加入いただいております

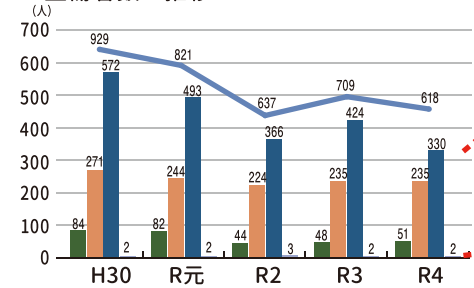
交通事故件数グラフ(全国)

■交通事故状態別死者数・重傷者数の推移



※参考資料「令和4年における交通事故の発生状況について」(警察庁) (<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bunseki/info.html>)を加工して作成

■児童(小学校)の状態別死者数・ 重傷者数の推移



■歩行中児童(小学生)の通行 目的別死者・重傷者数 [R4年度]

